



# えんだより

令和6年7月  
旗川幼稚園

暑い日が続き、プールが大活躍した1学期も今日で終わりを迎えます。いよいよ明日から夏休みです。

この1学期を振り返ってみると、子どもたちの成長が伺えます。

**りすぐみ** 先生との愛着関係も構築されて、担任や園が「安心できる人」と「安心できる場」となり、一人一人が大人に支えられながら自己発揮できるようになってきました。発語が見られたり、リズムに合わせて体を動かしたり自己表現する姿も見られるようになり、色々な表情を見ることができました。

**うさぎぐみ** 先生とのかかわりの中で、伝えたい思いや話したいことがあふれ出てきて、おしゃべりが楽しい様子です。友だちのお休みを気にしたり、1歳児とのかかわりの中でお兄さんお姉さんぶってみたりするなど、この1学期間で様々な思いを経験したようです。

**はとぐみ** 友だちや先生とのかかわりを楽しみながら、自分の思いや気持ちを表現するようになりました。話すことで伝わること、泣いて訴えるのではなく言葉で伝えようとする気持ちが大切であることを日々の生活から学び、先生と一緒に自分の気持ちを整理しながら伝えられるようになってきています。



**ももぐみ** 年下の子の存在に、年中組である自覚が見られるようになりました。お世話をしてあげたい思いやかわいがるしぐさは立派なお兄さんお姉さんです。話も上手になって、友だちとの会話も楽しむことができるようになりましたね。

**つきぐみ** 様々な事に挑戦しながら経験の幅を広げてきました。特におもちゃのない部屋で物に頼らず自分の好きな事(遊び)を見つけて遊び込むことは簡単ではありません。しかし、今までの経験の積み重ねで、遊びを見つけ出し創意工夫をしながら何とか形にしようとする力がついてきています。小学校生活の基礎となる力を身につけている最中です。

1学期間という短い期間でしたが、子どもたちの成長を感じることができました。私たちは、目に見えることばかりではなく、目には見えない心の育ちにも注目して保育を進めています。自分の思いと相手の思いが違うことに葛藤し、自分の意見を言ったり、我慢したりしながら友だちと仲良く遊ぶための方法を探るなど園生活でしか体験できない思いがあります。その感情を言葉にして教えてもらうことで、その時の自分の感情が何かを知ったり、友だちや先生と思いの共有ができたりします。

大人になるととのかかわりの中で自己表現することは難しい事ですが、幼児期は、躊躇することなく思いが言える環境の中で成長してほしいと願っています。夏休み中は、一方的にお子さんの話を聞くのではなく、お子さんと会話のやりとりを楽しんでください。話を聞く事にも繋がりますよ。





## 夕涼み会



今年もあいにくの雨となってしまいましたが、盆踊りとおみこしは皆様のご協力で行うことができました。それでも子どもたちは帰り際に「楽しかった」と言いながら笑顔で感想を伝えていました。準備や当日お手伝いをいただいた役員の皆様、誠にありがとうございました。

さて、夕涼み会でほっこりした出来事をお伝えします。最後のくじ引きでアイスの商品券が当たった時の事。同じクラスのお友だちが拍手をしながら「〇〇くんおめでとう！」と自分のことのように喜んでいて姿を見て、「心が育つてこういうこと」と思いました。口で言うことは簡単ですが、なかなかできません。しかも自然とその言葉が出てきたことをとても嬉しく感じました。優しさは伝染します。皆が優しくなれたらいいですね。



## スライム・新聞紙遊び



気温が高い日、外遊びができない子どもたちの楽しみといえば素材遊びです。ホームページでその都度お伝えしてきましたが、心も体も開放してくれるこれらの遊びは、子どもたちに「触っているだけで気持ちがいい」と感じさせるとともに形が変わるおもしろさや不思議さも体験させてくれます。特にスライムは伸ばしたり、ちぎったりしながら冷たさも感じられ、その時々感じたことを言葉で表現するには絶好の素材です。感じ方はそれぞれ自由ですので正解はありません。その思いを受け止め思いと言葉を結びつけられるよう援助していきます。素材遊びを通して「豊かな感性と表現」や言葉の獲得に繋がっています。

## 楽しい夏休みを



夏休みはご家族で出かけることも多いと思います。公園などの遊び場では大人と一緒に遊ぶか、見守ることが大切です。私たち保育者が普段心掛けていることは固定遊具(ブランコや滑り台など)から「目が届く位置」、「声が届く位置」、「手が届く位置」にすることです。ご家庭でビニールプールを使用する場合も同様です。わずか10センチの水でも溺れることがあるといわれています。また、**水温**にも気をつけたいですね。大人が注意することで防げる事故もありますので、安全に注意して楽しい夏休みをお過ごしください。

手足口病やコロナも流行していますが、感染しないよう、また、感染させないように注意を払う必要があります。基本的な予防策をしっかり行い、9月に元気に再会したいですね。

最後に、どこへ行ったかではなく、誰と、どのような経験をしたかが重要です。親子で一緒に過ごすこと、同じ景色を見て感動し、共感することが子どもにとって1番楽しく、嬉しいことです。今の年齢にしかできないことを楽しんでくださいね。

夏休みのカレンダーは提出不要です。生活リズムが崩れぬようお子さんと一緒に生活習慣の見直しもしてみてください。

**始業式は9月2日(月)です。この日は3歳児以上はお弁当持参です。水筒もお忘れなく。**

